

# 今井すまいるだより

## 第11号

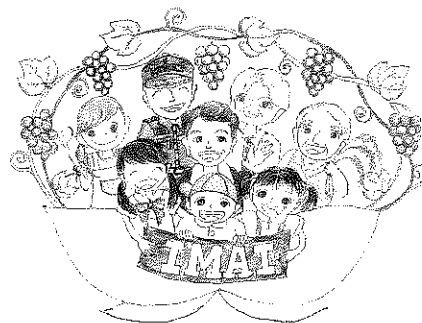
今井地区まちづくり協議会  
広報部会制作  
平成30年6月25日

今井地区まちづくり協議会

### 今井地区まちづくり協議会の目的

- 地域に居住する人の生きがいづくり
- 地域住民のコミュニティの場づくり
- 地域の課題の解決
- その他本会の目的に必要な事項

今井地区まちづくり協議会 規約より抜粋



今井地区まちづくり協議会イメージイラスト

昨年度より「今井地区まちづくり協議会」の新たな活動として「花いっぱい事業」「休耕地対策事業」の2つの事業を主として活動しました。今年度もこの事業を継続して行きたいと思っておりますので、今井地区の皆様のご参加・協力・力添えをお願いいたします。最後に、まちづくりへのご意見・ご要望がありましたらお聞かせください。

今井地区まちづくり協議会  
30年度 会長 三村 進

## 今後のスケジュール

### 花いっぱい事業 (作業予定日)

- 7月 7日 (土) —6:00~植栽 (サルビア・マリーゴールド)
- 7月29日 (日) —6:00~草取り
- 8月12日 (日) —6:00~草取り
- 8月26日 (日) —6:00~草取り
- 9月16日 (日) —7:00~草取り
- 10月14日 (日) —8:00~草取り

### 休耕地対策事業 (作業予定日)

- 7月 4日 (水) —8:00~草取り、ホップ開花
- 8月 1日 (水) —8:00~草取り、耕作-----予備日8月 4日 (土)
- 8月18日 (土) —8:00~第1回そば種まき (玄そば) -----予備日8月22日 (水)
- 9月 1日 (土) —8:00~第2回そば種まき (玄そば・紅そば) -予備日9月 5日 (水)
- 9月上旬 -----8:00~ホップ収穫
- 11月 3日 (土) -----1回目そば刈り取り
- 11月10日 (土) -----2回目そば刈り取り
- 11月中旬 -----もち麦種まき、玉ねぎ植え
- 11月17日 (土) -----脱穀、唐箕

# 今井地区まちづくり協議会長期ビジョンと部会テーマ

テーマ① **いつまでも住み続けたいと思うまち** →

テーマ② **郷土に誇りが持てるまち** →

テーマ③ **安全・安心なまち** →



長期ビジョンに向け、地域の特色、個性を大切にしながら、地域住民の創意工夫と責任のもと、様々な活動を行うことにより、地域力を高め住みよい今井地区の活性化を図る。

## 今井地区まちづくり協議会 理事・代議員

会長 三村 進	理事 小寺 吉郎	東山 勇夫	阪本 寿男	小寺 隆雄	小寺 勝	仁科 智之	小川 八弘	三田村真代
副会長 山口 利勝	菱川 良美	小川 順子						
代議員 仁科 幹雄	小寺 善浩	福島 則明	小寺 英子	柏原 訓子	小寺 裕子	阪本 初子		
渡邊奈美子	会計（理事兼務） 仁科 智之	事務局長 山下美津夫						

順不同

## ①いつまでも住み続けたいと思うまち部会

部長 小寺 吉郎	社会福祉協議会今井支部 小寺 隆雄	JA倉敷かさや今井女性部 柏原 訓子	JA倉敷かさや今井女性部 仁科多美子	JA倉敷かさや今井女性部 仁科 順子	今井婦人防火クラブ 菱川 良美	今井消防団 小川 八弘	
副部長 阪本 猛	今井更生保護女性会 阪本 初子	今井更生保護女性会 小川 節子					
阪本 寿男	地区代表 今立 抽井 裕二	地区代表 今立 山下 晴人	地区代表 今立 小寺 恒志	地区代表 馬飼 阪本 猛	地区代表園井大峠 中塚 勝正	地区代表 広浜 東山 泰正	地区代表 園井 馬上 百生

順不同

## ②郷土に誇りが持てるまち部会

部長 小寺 勝	今井小学校校長 安原 尚樹	今井愛育委員会 菱川 良美	今井小学校PTA会長 三田村真代	今井幼稚園PTA会長 小寺 裕子			
副部長 小寺 主	地区代表 今立 山本 正二	地区代表 今立 藤原 和正	地区代表 今立 徳山 博志	地区代表 馬飼 大橋 昭年	地区代表園井大峠 清水 洋	地区代表 広浜 東山 茂樹	地区代表 園井 三好 省子
山口 利勝	ボランティア 小川 順子	ボランティア 東山 早苗	ボランティア 山下 芳則				

順不同

## ③安全・安心なまち部会

休 部

## 広報部会

部長 東山 勇夫	副部長 東山 和幸	小林 伸吾	仁科 幹雄	遠藤 成彦	前田 哲男	仁科 英敏
-------------	--------------	-------	-------	-------	-------	-------

事務局長  
山下美津夫

順不同

## ●今井地区まちづくり協議会 活動報告

### ①いつまでも住み続けたいと思うまち部会



小寺 吉郎 部長（新任）

#### 主な実施内容

##### ●花壇の草取り

3月25日（日）20名参加

4月22日（日）20名参加

5月20日（日）18名参加

##### ●パンジー他片付、耕運

6月17日（日）18名参加

「いつまでも住み続けたいと思うまち」をテーマに会議を行い、活動を続けてまいりました。平成29年度は馬飼地区に「ふれあい花壇」を作り、花いっぱい事業を行いました。作業は第1部会の方だけでなく、他部会、ご近所の方々延べ314名のご協力をいただきました。春～秋にはサルビア等、冬～春にはパンジー等が咲き、県道60号線を利用される方々の目を楽しませました。今後は今井各地区に花壇が出来れば良いなと思っています。また、道路に放置されたゴミが気になりますので、環境美化についても皆様のご協力を頂き「いつまでも住み続けたいと思うまち」を目指していきたくと考えます。



水やり風景



草取り

### ②郷土に誇りが持てるまち部会



小寺 勝 部長（継続）

#### 主な実施内容

##### ●休耕地の開墾

3月20日（火）3名参加

##### ●ホップ定植

4月15日（日）9名参加

##### ●玉ねぎ収穫（140kg）

6月3日（日）15名参加

平成29年度より休耕地利用対策として、休耕地にそばを植えてみること（テストパターン）になり、年末には収穫したそばを、そば打ち研究会の方々の協力を得て、試食会をもちました。地区内外からの評判よく満足した結果になりました。又、それまでの活動報告も出来たことを嬉しく思っています。平成30年度には新しい休耕地を利用して、そばの増産を始め裏作としてもち麦、ビール大麦等の栽培に着手しようと思っています。そばの付加価値を高め、今井ブランドのクラフトビールが造られたらいいなと思っています。

地区民の更なるご協力をお願いいたします。



玉ねぎ収穫メンバーさん



ホップ成長風景

## ●防災出前講座（園井地区）4月21日（土）9：00～10：30 園井集会所にて

参加者：市職員 2名  
地区参加者30名  
合計32名

- ①土砂災害事例の映像
- ②防災テントの設営、収納方法
- ③資機材庫内の点検  
(有効期限と数量)

避難場所、避難経路（道順）を  
家族みんなでも共有することが大切です。



テント設営



資機材点検

## ●今井公民館運動会 5月26日（土）13：00～ 今井小学校にて

まちづくり協議会として防  
災バケツリレーを企画し、広  
報部 5人が審判を担当しまし  
た。防災意識の向上に繋がれ  
ばと思います。



大人も子供も一生懸命頑張っています

## ●平成30年度総会開催 5月18日（金）19：00～ 今井公民館にて

はじめに、各部長より29年度活動報告があり、その後29年度決算、30年度予算の報告、提案があり、承認されました。

### ○平成29年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金(運営交付金)活動実績及び収支決算

#### 活動実績

総会 1回開催  
理事・代議員会 2回開催  
第1部会 11回開催  
第2部会 12回開催  
広報部会 17回開催  
活動報告会 1回開催  
〔 広報紙発刊事業 3回発行  
休耕地対策事業(そば栽培)延べ317名参加  
自主防災事業 4地区開催 〕

#### 収支決算

(単位円)

【収入】  
市交付金 1,200,000  
【支出】  
人件費 253,000  
運営費 101,439  
活動費 145,021  
支出計 499,460  
(差引市交付金返還額 700,540)

### ○平成29年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金(活動交付金B)活動実績及び収支決算

#### 活動実績

花いっぱい事業  
〔 馬飼県道60号線沿いの遊休地に年間2回  
(春・秋)花を植栽した。延べ310名参加 〕

#### 収支予算

(単位円)

【収入】  
市交付金 245,900  
【支出】  
飲料費 14,320  
その他 204,178  
支出計 218,498  
(差引市交付金返還額 27,402)

### ○平成30年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金活動計画及び予算

事業区分	予算額	活動計画
①運営交付金 (地区人口に応じて配分)	1,200,000円	・会議開催---総会、理事・代議員会、各部会、地区代表者会議 ・活動内容---広報紙発刊、地域のイベント活動(自主防災事業・講演会など)
②活動交付金(A) 〔 ・そば、もち麦の栽培 ・今井そばクラブビール 〕	600,000円	・3ヶ年継続事業(30～32年度) ・活動内容---初年度は「今井そばクラブビールを作ろう」を旗印として今井産 そば、ホップ、もち麦等の栽培。将来は収穫物の加工・販売を検討する。
③活動交付金(B) (花いっぱい事業)	200,000円	・馬飼県道60号線沿い遊休地に年2回(初夏・冬)花の植栽を行う。